

SORACHI

北海道空知地域
創生協議会

TAKE FREE
ご自由にお持ち帰りください



HOKKAIDO

見て、食べて、遊んで
さらに、そこからもっと。

花を見る。自然で遊ぶ。
炭鉄港めし、肉グルメ、ワインを味わい
ファームレストランを楽しむ。

サイクリングで駆ける。



きっと行きたいくなる
そらち・デ・ビューア

知れば
きっと行きたいなる /
24市町
データ付



SORACHI
空天
HOKKAIDO

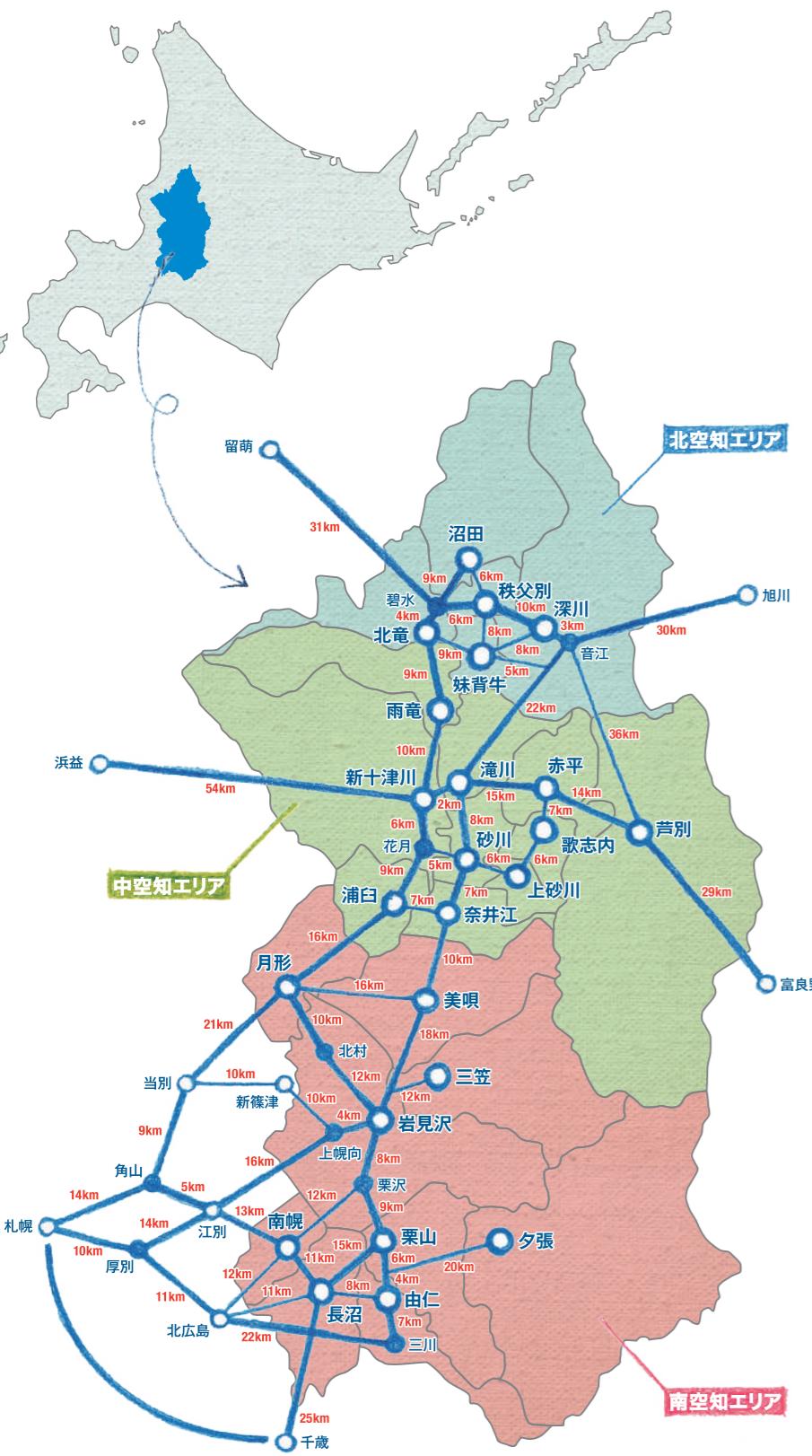
掲載施設等をご利用の際には、
新型コロナウイルス感染防止対策を徹底しましょう。



北海道空知地域創生協議会

〒068-8558 北海道岩見沢市8条西5丁目 北海道空知総合振興局内 ☎0126-20-0036

sorachi 空知 MAP



もくじ

空知のあゆみ

- 2 日本遺産 炭鉄港
- 5 豊かな実り
- 6 “炭鉱マチ”的食文化が息づく
空知ならではの郷土料理

肉グルメ

- 7 空知発祥の味付けジンギスカンから
合鴨、キジ、アスパラひつじまで!

ワイナリー&酒蔵

- 8 飛躍する空知産ワインと
土地の風土を慈しむ地酒

ファームレストラン

- 10 絶好のロケーションで
旬を味わう農村ランチ

サイクリング

- 11 ゆったりした風景をマイペースで駆ける
グルメもお楽しみもいっぱいの空知ロード

空知を遊ぶ①

- 12 山、川、湖沼、生き物たちの営み
大いなる自然と戯れる

空知を遊ぶ②

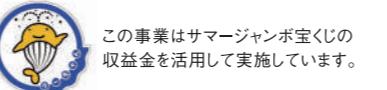
- 14 ここにしかない“お楽しみ”が満載
とびきりの体験が待っている

花

- 16 春から夏、そして秋
空知を彩るかれんな花たち

24市町紹介

- | | |
|-------------|--------------|
| 18 夕張市・岩見沢市 | 24 砂川市・歌志内市 |
| 19 美唄市・三笠市 | 25 奈井江町・上砂川町 |
| 20 南幌町・由仁町 | 26 浦臼町・新十津川町 |
| 21 長沼町・栗山町 | 27 雨竜町・深川市 |
| 22 月形町・芦別市 | 28 妹背牛町・秩父別町 |
| 23 当別町・新篠津町 | 29 赤平町・滝川町 |



この事業はサマージャンボ宝くじの
収益金を活用して実施しています。

このパンフレットは、北海道を応援する皆様からお寄せ
いただいた「ふるさと納税」を活用して作成しています。
詳しくは、北海道公式サイト ふるさと納税ページをご覧ください。

そらち・デ・ビュ

(※)

‘空を知る’という名前の通り、緑の田園風景の上に広がるのは
きれいな薄青色をした、大きな、大きな空…。

アイヌ語で「滝をくだる(ソーラップチ)」という語源を持つ「空知」は、

北海道のほぼ中央に位置し、札幌からも旭川からもほど近いエリアです。

開拓の昔から米どころとして知られ、今は果物や野菜の产地として、
また、ワイナリーが集中するエリアとしても知られています。

ジンギスカンをはじめとする肉グルメも豊富。

かつて国内エネルギーを支えた炭鉱の数々は、今は産業遺産として人気になりました。
見逃せない絶景や、心躍るアクティビティもいっぱいです。

その楽しみ方を、24のまちの特長と共にご紹介します。

観光地としても、住まいとしても、いろいろな魅力に満ちた「空知」。

かつて国内エネルギーを支えた炭鉱の数々は、今は産業遺産として人気になりました。

見逃せない絶景や、心躍るアクティビティもいっぱいです。

その楽しみ方を、24のまちの特長と共にご紹介します。



そらち応援大使 鈴井 貴之さん



空知を元気にするため活動をしています！ 「北海道空知地域創生協議会」

空知管内24市町と空知総合振興局が連携して平成28年5月に設立した
「北海道空知地域創生協議会」。「空知」の地域の活性化と知名度アップ
に向け、活動しています。

ウェブサイト「そらち・デビュー」やSNSによる情報発信をはじめ、イベントの
開催やPRパンフレットの制作・配布などを展開し、新たな空知ファンの獲得
に向けた取組を進めています。

ぜひ、空知を表すロゴマークとキャッチコピー「そらち・デ・ビュ」で「空知」
を覚えてください。

そらち・デ・ビュHP



リッタリンク
(各SNSに遷移可能)



※上記2次元コードをスマートフォンなどで読み取ると、
それぞれのページに遷移することができます。

掲載されている情報は、令和4年12月現在のものです

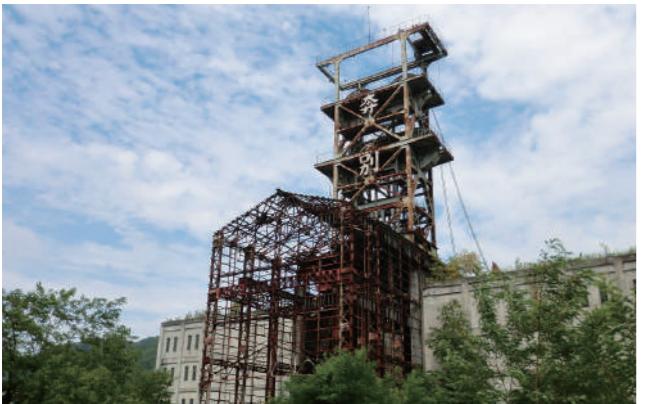


日本の近代化を支えた石炭 それを運ぶ“道”的始まりが、空知

エネルギー

ここ
ここ

日本遺産 炭鉄港 構成文化財



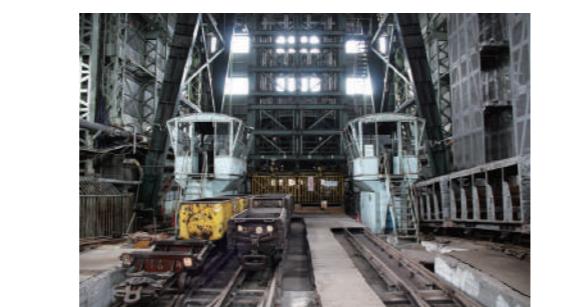
④ 住友奔別炭鉱立坑櫓・周辺施設 三笠市

昭和35年に建築された、櫓の高さ約51m、深さ約735m、内径約6mの立坑。当時の最新鋭システムによって、鉱員・石炭・機械・ズリなどを一挙に運搬できた。●三笠市奔別町



⑤ 幌内変電所 三笠市

大正8年頃に建設されたことで電力で動く大型機械が登場し、石炭を採掘する効率が向上した。
●三笠市幌内本沢町



③ 住友赤平炭鉱立坑櫓・周辺施設 赤平市

昭和38年に建設され、閉山の平成6年まで稼働した、高さ43.8m、深さ650mの立坑。今も当時の構造のまま、機械や電気系統も事務所までもそのままで保管され、ガイド付きで見学できる。●赤平市赤平485番地 ☎0125-74-6505(炭鉱遺産ガイダンス施設) 立坑内部の見学は有料(要問い合わせ)



⑥ 北炭幾春別炭鉱錦立坑櫓 三笠市

大正9年頃に建設された現存の道内最古の立坑。櫓の高さ約10m、深さ約215m、内径約5m。●三笠市幾春別山手町93



⑦ 小林酒造建造物群 栗山町

明治33年、札幌で創業していた小林酒造が炭鉱で発展し始めた夕張にはほど近く、自然の豊かで豊富な水のある栗山に酒蔵を移転しました。栗山では基幹産業である農業をベースにこれまでの歴史から生まれた産業・商業、小林酒蔵の蔵といった建造物を栗山の交流や観光の重要な拠点のひとつとしています。



⑩ 旧頼城小学校(星槎大学)校舎及び体育館 芦別市

炭鉱都市として栄えた当時、たくさんの子供が通った小学校を再利用。1953年に全焼した木造校舎をレンガ造で再建。レンガはすべてイギリス積みで、約70万個を使用。一線校舎の外壁(直線廊下)の長さは106mと国内でも稀な規模のレンガ建築物です。



⑪ 旧北炭鹿ノ谷俱楽部(夕張鹿鳴館) 夕張市

大正2年に北炭の迎賓館「北炭鹿ノ谷俱楽部」として誕生。会社幹部や政治家などセレブだけが存在を知る「幻の館」だった。
●夕張市鹿の谷2丁目4番地 ※現在休館中



⑫ 樺戸集治監本庁舎(月形樺戸博物館) 月形町

明治14年の開監から廃監まで39年間の「樺戸集治監」の歩みを、当時の資料・写真、再現ジオラマなどで紹介。初代典獄(刑務所長)月形潔ら歴代の典獄の人柄を紹介したり、看守の暮らしぶりや個性的な囚人たちの姿を紹介するなど、人間味を感じる展示内容になっている。多くの記録や資料から、囚人たちが道路工事に従事した際の様子もリアルに伝わる。(P22参照)
●月形町1219番地 ☎0126-53-2399 9:30~17:00(入館は16:30まで)、4月~11月(無休) 一般300円、高校・大学生150円、小・中学生100円、ほか各種割引あり <http://www.town.tsukigata.hokkaido.jp/2991.htm>



日本遺産 JAPAN HERITAGE

「日本遺産」は地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産」として文化庁が認定するものです。空知の炭鉱、室蘭の鐵鋼、小樽の港湾、それらをつなぐ鉄道を舞台に繰り広げられた産業革命の物語に関連する産業遺産が「本邦国策を北海道に観る!~北の産業革命「炭鉄港」~」として、令和元年、文化庁より日本遺産に認定されました。

「炭鉱遺産」、そして「炭鉄港」へと語り継がれる
空知の物語

鉄を溶かす炎となり、動力を生む蒸気となり、電気を創る熱となつて日本の近代化を推し進め、やがて諸外国と並ぶほどの発展をもたらしたエネルギー、石炭。明治初期に三笠で埋蔵量豊富な石炭層が発見され官営の「幌内炭鉱」が開鉱して以来、「空知」は国内最大の採炭地に。紛れもなく、日本の繁栄を支える拠点でした。その石炭を運ぶため、明治15年には三笠・小樽手宮間に北海道内最大の鉄道が誕生。人や物資を運ぶ物流の要ともなつたことで、北海道の開拓も大きく進みます。しかし鉄道敷設は簡単ではなく、前人未到の原野で寒さ暑さに耐え、時間労働に耐え、文字通り命がけで切り拓き線路を敷いていったのは、月形や三笠の集治監(監獄)にいた囚人たちでした。政治犯や極悪人だった彼らは、政府に「経費節減になる労働力」と考えられていました。

最盛期の昭和30年代には大小100もあった炭鉱ですが、時代とともに、次々と閉山。「黒いダイヤ」とまで呼ばれた石炭はすっかり忘れ去られ、古びた立坑櫻や施設跡などが観光スポットとして人気になりました。空知の石炭に端を発し、近代北海道を築く基盤となつたストーリーは「炭鉄港」としてまとめられ、令和元年「日本遺産」(文化庁)に認定されました。

石炭とその利用や運搬にまつわる「石炭・鉄鋼・港湾・鉄道」のテーマで、北海道を築く拠点となった三都空知・室蘭・小樽)を結び、その嘗みを後世に伝えいく「炭鉄港」。中心的な役割を担つた「空知」の歴史は、こうして語り継がれていくのです。



炭鉱と炭鉄街、そして石炭のことがすべて分かる博物館です



導入展示部分。夕張の概要についてコンパクトにまとめています。



① 旧北炭夕張炭鉱模擬坑道(夕張市石炭博物館) 夕張市

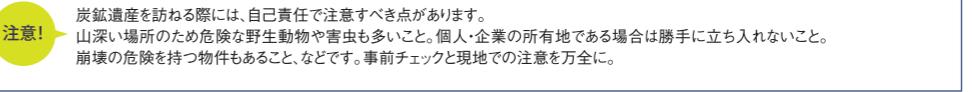
明治・大正・昭和の採炭風景を31体の人形で再現した展示ほか、当時使われた道具・機械、新聞記事・写真など大量の資料を通して、夕張の炭鉱の盛衰をリアルに伝える貴重な博物館。※2019年4月に発生した坑道火災のため、模擬坑道は見学できません。(R4.12月現在)
●夕張市高松2番地 ☎0123-52-5500 4月~9月 10:00~17:00、10月~11月 10:00~16:00(入館は閉館の30分前)、火曜休館、11月~4月休館、一般720円、小学生440円 <https://coal-yubari.jp/>



② そらち炭鉱の記憶マネジメントセンター

空知の炭鉱のことを知りたかったら、まず、ここを訪ねてみるのがオススメです。「炭鉱の記憶」の情報拠点として、NPO法人炭鉱の記憶推進事業団が平成21年に開設。資料・映像・印刷物の閲覧ができるほか、イベント情報や、炭鉱遺産の周辺環境の情報(歩きにくさなど)も教えてくれるので、現地巡りを始める前にぜひ寄ってほしいスポットです。

●岩見沢市1条西4丁目3番地 ☎0126-24-9901 10:30~17:30、月曜・火曜休(祝日の場合は営業、翌日休み)、入場無料 <http://www.mc.soratan.com/>



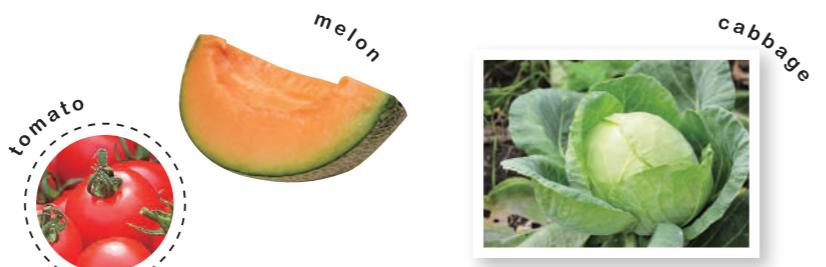
注意! 炭鉱遺産を訪ねる際には、自己責任で注意すべき点があります。
山深い場所のため危険な野生動物や害虫も多いこと。個人・企業の所有地である場合は勝手に立ち入れないこと。
崩壊の危を持つ物件もあること、などです。事前チェックと現地での注意を万全に。



はいけない歴史の一コマです。
全国各地から移り住んだ人たちの中には、大水害で故郷の奈良県・十津川村を離れた600戸2489人もおり、彼らの苦難は小道民が「空知」に抱くイメージの一つは、おいしい道産米のとれる「米どころ」であるということ。実際、水稻の作付面積は、全道の4割以上を占めています。そのあゆみは、明治19年の北海道の開設と、土地を貸して入植を奨励する「北海道土地払下規制」(同22年)によって活気づきました。



夕張川をはじめとする豊かな水の恵みも、空知の実りを支えます。



「おいしい空知」を実現

道内トップの米产地であるとともに、小麦、野菜、果実の生産も盛んな空知。夕張をはじめとする管内では、化学肥料と農薬を極力使わないクリーン農業や環境に配慮した農業にエリアをあげて取り組んでいるほか、農業と食への関心を高めてもらうための「農村ツーリズム」の実施や、地域の食材を活用するこだわりの飲食店を定するなど、空知の食に関するいろいろな工夫を行っています。

開拓の時代からさまざまな人々が積み上げ、その後ひき継がれてくる努力の数々が、今の「おいしい空知」を創りあげているのです。



【空知のまちの主な農作物】

夕張 メロン、長いも、花豆

岩見沢 米、タマネギ、小麦、白菜

美唄 米、ハスカップ、アスパラガス

三笠 米、タマネギ、メロン

南幌 米、キャベツ、トウモロコシ

長沼 米、大豆、長ネギ、白菜

栗山 米、麦類、大豆

月形 メロン、スイカ、トマト

芦別 米、メロン、サクランボ

赤平 米、トウモロコシ、アスパラ

砂川 米、トマト、リンゴ

歌志内 ワイン用ブドウ、トマト、葉野菜(水耕栽培)

深川 米、黒米、リンゴ、ソバ、サクランボ

奈井江 米、メロン、トマト

上砂川 シタケ

雨竜 米、メロン

深川 米、黒米、リンゴ、ソバ、サクランボ

妹背牛 米、大豆、花き

秩父別 米、ブロッコリー

浦臼 ワイン用ブドウ、ばたんそば、メロン、マンゴー

北竜 米、メロン、スイカ

沼田 酒米・米、メロン、トマト、シタケ

空知のあゆみ



豊かな実り



さまざまなかたちが拓きつくりあげた「米どころ」

道民が「空知」に抱くイメージの一つは、おいしい道産米のとれる「米どころ」であるということ。実際、水稻の作付面積は、全道の4割以上を占めています。そのあゆみは、明治19年の北海道の開設と、土地を貸して入植を奨励する「北海道土地払下規制」(同22年)によって活気づきました。

全国各地から移り住んだ人たちの中には、大水害で故郷の奈良県・十津川村を離れた600戸2489人もおり、彼らの苦難は小

さくに、浦臼には坂本龍馬の甥・直寛が妻子と移住し、農場を經營しました(P26参照)。そして開墾や水田作りにも集治監の人たちが従事したこと、忘れてはいけない歴史の一コマです。



クラウス15号蒸気機関車 沼田町

日本に現存する小型蒸気機関車の中で最古。明治22年にミュンヘンのクラウス機関車製造所で製造され、九州、東京を経て昭和6年に北海道へ、留萌鉄道と明治昭和鉱業所の貨物専用線とともに沼田町で石炭運搬に従事し、昭和42年12月まで活躍。昭和45年に町の指定文化財、平成22年にJR北海道「準鉄道記念物」に指定された。

●沼田町幌新377番地(ほろしん温泉ほたる館前)
☎0164-35-2132(沼田町教育委員会事務局)
5月上旬~10月末、見学無料



13 岩見沢レールセンター(旧北海道炭礦鐵道岩見沢工場) 岩見沢市

幌内鉄道の車両やレールを製造・修理するために明治32年に作られた工場。現在はJR北海道のオフィスなので内部の見学は不可。

●岩見沢市有明町中央(JR岩見沢駅北出口側)

炭鉱関連 その他のスポット



14 三菱大夕張鉄道車輛 夕張市

石炭や乗客を運んでいた三菱大夕張鉄道の、客車、ラッセル車、石炭車を屋外で保存展示。客車は内部の見学ができる。

●夕張市南部東町(三菱大夕張鉄道保存会) 4月下旬~11月初旬、見学無料
<http://www.ooyubari-rps.net>



15 三笠鉄道村 三笠市

「幌内ゾーン」と「三笠ゾーン」の2か所で、北海道の鉄道に関する貴重な資料と多様な車両を展示するほか、蒸気機関車S-304の乗車体験や運転体験もできる。平成13年「空知の炭鉱関連施設と生活文化」として北海道遺産に認定。体験モノの実施日・料金など詳細はHPで確認を。(P19参照)

●三笠市幌内町2丁目287番地 ☎01267-3-1123 9:00~17:00、月曜休(祝日の場合は翌日)、10月16日~4月15日休 一般530円、小・中学生210円、ほか各種割引あり <http://www.s-304.com>



16 三笠市立博物館 三笠市

アンモナイトの展示数日本一で知られており、国の天然記念物に指定されたエゾミカサリュウの化石も展示。「空知監護」や炭鉱に関する資料も展示している。(P19参照)

●三笠市幾春別錦町1丁目212番地
☎01267-6-7545 9:00~17:00(入館は16:30まで)、月曜休(祝日の場合は翌日)、12月30日~1月4日休 一般450円、小・中学生150円
<http://www.city.mikasa.hokkaido.jp/museum/>



19 こもれびの杜記念館 歌志内市 (旧空知炭鉱俱楽部) 歌志内市

明治30年に北炭の合宿所として誕生。昭和29年に来賓を接待する俱楽部となつた。洋風の本館と数寄屋造の別館を修復し、予約公開中。

●歌志内市本町74番地4
☎0125-43-2131(郷土館ゆめつむぎ)
9:00~17:00、5月上旬~9月下旬(積雪等により期間変更あり)、見学無料(1週間前までに要予約)



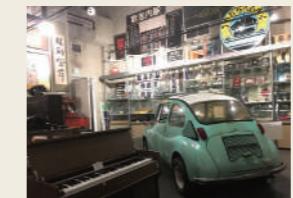
21 旧幌向駅廻所 南幌町

昭和5年に夕張鉄道が開通するまで交通が不便だったこの地で、明治45年、旅人の宿泊と馬による荷物運送の便をはかるために松田与三氏が開いた駅廻所。平成18年に文化庁の登録有形文化財に登録された。

●南幌町元町3丁目3番地19

22 直線道路 美唄市

全長29.2kmの「日本一の直線道路」(国道12号)。集治監の囚人たちが造った道の1つ。(P3参照)



20 郷土館ゆめつむぎ 歌志内市

懐かしの生活用具の展示や歌志内駅ホームにあった駅名表示板を正面玄関に設置、来館者を暖かく迎えてくれます。入場料は無料。開館日や開館時間はHPで確認を。

●歌志内市字本町1027番地1
☎0125-43-2131
<http://www.city.utashinai.sakura.ne.jp/kyoudokan/>



炭鉄港めし

“炭鉄マチ”の食文化が息づく

石炭資源開発の中心として栄えた空知の炭鉄マチには、それぞれの暮らしの中で生まれ、愛されてきた数々の食文化が根付いています。かつて炭鉄マンたちが冷えた体を温めるために仲間や家族と団んだ鍋料理をはじめ、スミナ源として好んで食べた焼鳥、お酒の後のメとして味わったという具だくさんのスープなど。その味わいは違つても、炭鉄マンの体を気遣う工夫や愛情が詰まっています。

ところのあるスープに、細かく切った豚肉や野菜など10種類以上の具を入れ、溶き玉子でふんわりとしたスープ。中国の家庭料理がルーツといわれ、炭鉄マンがお酒を飲んだ後に〆で味わうメニューとして愛されていました。一度は消えかけてしまったが、市内の飲食店などがご当地グルメとして復活させ、ラーメンなどアレンジメニューも提供しています。(P22参照)

炭鉄の灯が消えた今でも、地域ごとで守り継がれる代表的な炭鉄港めしを味わってみてください。

【芦別市】 とろ~り具だくさんの 中華風スープ ガタタン



一本の串に、レバーやハツ、砂肝、キンカン(成熟前の卵)、皮など、鶏のさまざまな部位を刺して焼くモツ串。肉の間にはネギではなくタマネギを挟み、遠火の強火で香ばしくジューシーに焼き上げるのが、味の決め手です。味付けはシンプルに塩・こしょうが一般的。貴重なタンパク源だった鶏を余すところなく味わうために考案されたといわれています。

【美唄市】 柔らかな馬の腸に 味噌が染み込む なんこ料理



馬の腸をゆでた後、柔らかくなるまでじっくり煮込み、タマネギを入れて味噌で味付けしたもの。炭鉄マチでは、体が温まる冬の味として親しまれ、ゴボウやコンニャクなどの具材、ショウガやニンニクといった隠し味の違いで、家庭それぞれの味わいがあります。(P24参照)

【赤平市】 炭鉄長屋への 郷愁を込めて命名 がんがん鍋



かつて岩見沢市で農業の害獣駆除のため活躍していたというキジを、平飼いで育てる「ワクつかさ」のきじ料理専門店。程よい歯応えとコクのある甘みが魅力です。

アスパラの根元を与えることで、肉の甘味や旨味を引き出す美唄市・西川農場の「アスパラひつじ」。カフェストウブでは、アスパラひつじを使ったキーマカレーが人気です。

●美唄市西5条北5丁目5番5 ☎0126-35-4077 10:00~18:00
月曜火曜休、年末年始休

提供店リスト

- 焼肉のたきもと 赤平市茂尻中央町南1丁目7番地 ☎0125-32-2265
- 八千代鮓 赤平市本町2丁目1番地 ☎0125-32-2065
- 寿しの松川 赤平市大町1丁目2番地16 ☎0125-32-3065 ※要予約



肉グルメ

最近注目のジビエ、アスパラひつじまで！

野菜や米の栽培

が盛んな空知ですが、実は、古くから今も、独自の肉料理や加工品を生み出している“肉王国”であります。

なかでも、滝川の「松尾ジンギスカン」は、タレに漬け込んだ羊肉を鉄鍋で焼く味付けジンギスカンの草分け。その個性豊かな味として根付いています。

また、北海道では珍しい合鴨やキジ、アスパラガスを飼料に育てるヒツジ、さらに近国から注目される食材も豊富。そんな空知発のとつおきの肉グルメをご紹介します。

昭和31年創業。ケセのあった当時の羊肉を「誰でもおいしく味わえるように」と、独自の漬けだれを開発し、味付けジンギスカンを広めた草分けです。主に道産のリゴやタマネギ、ショウガ、醤油、十数種類の香辛料をブレンドした秘伝のタレは創業時のまま。滝川市から生まれた伝統の味を堪能できます。

(P23参照)
●滝川市明神町3丁目5番12 ☎0125-22-2989
11:00~22:00(L021:15)、無休、年末年始定休

◎味付けジンギスカンのバイオニア
松尾ジンギスカン 本店

●味付けジンギスカンのバイオニア
松尾ジンギス坎 本店

●味付けジンギス坎 本店



空知のサイクリング・イベント

毎年開催されている恒例のサイクリング・イベントです。
いずれも、参加条件、参加費など、募集の詳細については問い合わせを。

北海道そらちグルメフォンド

開催 8月ごろ
開催地 南空知



空知ならではのロケーションやスポットを楽しめるよう考えられたコース設定と、完走後に地元産の食材を使った「おもてなし料理」を味わえることで人気のイベント。空知の魅力をサイクリングを通して体感できます。

●詳細・問い合わせはWEBサイトへ <http://gf-sorachi.net/>

由仁スノーライド

開催 2月11日
開催地 由仁町の公道



由仁町の雪景色を楽しみながらグルメも満喫できる冬のサイクルイベント。フットバイクやスパイクタイヤを装着したマウンテンバイクで走るファンライドです。

●一般社団法人由仁町観光協会
☎0123-83-2136
(NPO法人ユニライズ ☎0123-76-9142)

さあ、どこ行こう? と思ったらチェック! そらちdeサイクリング

ポータルサイト

気の向くまに出かけるサイクリングも楽しそうですが、せっかくならオススメのコースを試してみませんか? 「そらちdeサイクリング ポータルサイト」では、サイクリング関連のイベント開催情報や、サイクルラックの設置場所、周辺のお立ち寄りスポットなどの情報を一元的に掲載しています。

[そらちdeサイクリング ポータルサイト](https://www.sorachi.pref.hokkaido.lg.jp/ss/srk/cyclingmain.html)

チェック!

空知のまちのほとんどが
独自のサイクリングコースを持っています。市町のHPを
チェックしてみて

そらちdeサイクリング 検索

cycling



サイクリング

ゆつたりした風景をマイペースで駆ける グルメもお楽しみもいっぱいの空知ロード

田園風景に囲まれながらどこまでも続く、平坦な道路。気持ちよく風を切る、なだらかな勾配の道。ビギナーや子供でも「お天気がいいから!」と、思い立つたら気軽に走り出せるのが空知の道のいいところです。札幌や旭川から走りに来るファンも多く、「車道を離れて農道や生活路に入れば、ゆつたり息づく『人の暮らし』があり、その雰囲気に触れるのが空知の道のいい」のだそう。「一方で山岳部には変化に富む起伏の場所も多く、「車道生かし、食と結びつけたサイクリング・イベントも開催。多彩なコースを紹介したサイトも充実しています。



空知のサイクリング・イベント

毎年開催されている恒例のサイクリング・イベントです。
いずれも、参加条件、参加費など、募集の詳細については問い合わせを。

北海道そらちグルメフォンド

開催 8月ごろ
開催地 南空知



空知ならではのロケーションやスポットを楽しめるよう考えられたコース設定と、完走後に地元産の食材を使った「おもてなし料理」を味わえることで人気のイベント。空知の魅力をサイクリングを通して体感できます。

●詳細・問い合わせはWEBサイトへ <http://gf-sorachi.net/>

由仁スノーライド

開催 2月11日
開催地 由仁町の公道



由仁町の雪景色を楽しみながらグルメも満喫できる冬のサイクルイベント。フットバイクやスパイクタイヤを装着したマウンテンバイクで走るファンライドです。

●一般社団法人由仁町観光協会
☎0123-83-2136
(NPO法人ユニライズ ☎0123-76-9142)

チェック!

空知のまちのほとんどが
独自のサイクリングコースを持っています。市町のHPを
チェックしてみて

そらちdeサイクリング 検索

cycling



サイクリング

ゆつたりした風景をマイペースで駆ける グルメもお楽しみもいっぱいの空知ロード

田園風景に囲まれながらどこまでも続く、平坦な道路。気持ちよく風を切る、なだらかな勾配の道。ビギナーや子供でも「お天気がいいから!」と、思い立つたら気軽に走り出せるのが空知の道のいいところです。札幌や旭川から走りに来るファンも多く、「車道を離れて農道や生活路に入れば、ゆつたり息づく『人の暮らし』があり、その雰囲気に触れるのが空知の道のいい」のだそう。「一方で山岳部には変化に富む起伏の場所も多く、「車道生かし、食と結びつけたサイクリング・イベントも開催。多彩なコースを紹介したサイトも充実しています。



空知のサイクリング・イベント

毎年開催されている恒例のサイクリング・イベントです。
いずれも、参加条件、参加費など、募集の詳細については問い合わせを。

北海道そらちグルメフォンド

開催 8月ごろ
開催地 南空知



空知ならではのロケーションやスポットを楽しめるよう考えられたコース設定と、完走後に地元産の食材を使った「おもてなし料理」を味わえることで人気のイベント。空知の魅力をサイクリングを通して体感できます。

●詳細・問い合わせはWEBサイトへ <http://gf-sorachi.net/>

由仁スノーライド

開催 2月11日
開催地 由仁町の公道



由仁町の雪景色を楽しみながらグルメも満喫できる冬のサイクルイベント。フットバイクやスパイクタイヤを装着したマウンテンバイクで走るファンライドです。

●一般社団法人由仁町観光協会
☎0123-83-2136
(NPO法人ユニライズ ☎0123-76-9142)

チェック!

空知のまちのほとんどが
独自のサイクリングコースを持っています。市町のHPを
チェックしてみて

そらちdeサイクリング 検索

cycling



サイクリング

ゆつたりした風景をマイペースで駆ける グルメもお楽しみもいっぱいの空知ロード

田園風景に囲まれながらどこまでも続く、平坦な道路。気持ちよく風を切る、なだらかな勾配の道。ビギナーや子供でも「お天気がいいから!」と、思い立つたら気軽に走り出せるのが空知の道のいいところです。札幌や旭川から走りに来るファンも多く、「車道を離れて農道や生活路に入れば、ゆつたり息づく『人の暮らし』があり、その雰囲気に触れるのが空知の道のいい」のだそう。「一方で山岳部には変化に富む起伏の場所も多く、「車道生かし、食と結びつけたサイクリング・イベントも開催。多彩なコースを紹介したサイトも充実しています。



空知のサイクリング・イベント

毎年開催されている恒例のサイクリング・イベントです。
いずれも、参加条件、参加費など、募集の詳細については問い合わせを。

北海道そらちグルメフォンド

開催 8月ごろ
開催地 南空知



空知ならではのロケーションやスポットを楽しめるよう考えられたコース設定と、完走後に地元産の食材を使った「おもてなし料理」を味わえることで人気のイベント。空知の魅力をサイクリングを通して体感できます。

●詳細・問い合わせはWEBサイトへ <http://gf-sorachi.net/>

由仁スノーライド

開催 2月11日
開催地 由仁町の公道



由仁町の雪景色を楽しみながらグルメも満喫できる冬のサイクルイベント。フットバイクやスパイクタイヤを装着したマウンテンバイクで走るファンライドです。

●一般社団法人由仁町観光協会
☎0123-83-2136
(NPO法人ユニライズ ☎0123-76-9142)

チェック!

空知のまちのほとんどが
独自のサイクリングコースを持っています。市町のHPを
チェックしてみて

そらちdeサイクリング 検索

cycling



サイクリング

ゆつたりした風景をマイペースで駆ける グルメもお楽しみもいっぱいの空知ロード

田園風景に囲まれながらどこまでも続く、平坦な道路。気持ちよく風を切る、なだらかな勾配の道。ビギナーや子供でも「お天気がいいから!」と、思い立つたら気軽に走り出せるのが空知の道のいいところです。札幌や旭川から走りに来るファンも多く、「車道を離れて農道や生活路に入れば、ゆつたり息づく『人の暮らし』があり、その雰囲気に触れるのが空知の道のいい」のだそう。「一方で山岳部には変化に富む起伏の場所も多く、「車道生かし、食と結びつけたサイクリング・イベントも開催。多彩なコースを紹介したサイトも充実しています。



空知のサイクリング・イベント

毎年開催されている恒例のサイクリング・イベントです。
いずれも、参加条件、参加費など、募集の詳細については問い合わせを。

北海道そらちグルメフォンド

開催 8月ごろ
開催地 南空知



空知ならではのロケーションやスポットを楽しめるよう考えられたコース設定と、完走後に地元産の食材を使った「おもてなし料理」を味わえることで人気のイベント。空知の魅力をサイクリングを通して体感できます。

●詳細・問い合わせはWEBサイトへ <http://gf-sorachi.net/>

由仁スノーライド

開催 2月11日
開催地 由仁町の公道



由仁町の雪景色を楽しみながらグルメも満喫できる冬のサイクルイベント。フットバイクやスパイクタイヤを装着したマウンテンバイクで走るファンライドです。

●一般社団法人由仁町観光協会
☎0123-83-2136
(NPO法人ユニライズ ☎0123-76-9142)

チェック!

空知のまちのほとんどが
独自のサイクリングコースを持っています。市町のHPを
チェックしてみて

そらちdeサイクリング 検索

cycling



サイクリング

ゆつたりした風景をマイペースで駆ける グルメもお楽しみもいっぱいの空知ロード

田園風景に囲まれながらどこまでも続く、平坦な道路。気持ちよく風を切る、なだらかな勾配の道。ビギナーや子供でも「お天気がいいから!」と、思い立つたら気軽に走り出せるのが空知の道のいいところです。札幌や旭川から走りに来るファンも多く、「車道を離れて農道や生活路に入れば、ゆつたり息づく『人の暮らし』があり、その雰囲気に触れるのが空知の道のいい」のだそう。「一方で山岳部には変化に富む起伏の場所も多く、「車道生かし、食と結びつけたサイクリング・イベントも開催。多彩なコースを紹介したサイトも充実しています。



空知のサイクリング・イベント

毎年開催されている恒例のサイクリング・イベントです。
いずれも、参加条件、参加費など、募集の詳細については問い合わせを。

北海道そらちグルメフォンド

開催 8月ごろ
開催地 南空知



空知ならではのロケーションやスポットを楽しめるよう考えられたコース設定と、完走後に地元産の食材を使った「おもてなし料理」を味わえることで人気のイベント。空知の魅力をサイクリングを通して体感できます。

●詳細・問い合わせはWEBサイトへ <http://gf-sorachi.net/>

由仁スノーライド

開催 2月11日
開催地 由仁町の公道



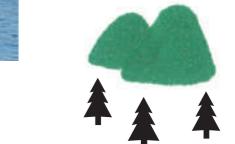
由仁町の雪景色を楽しみながらグルメも満喫できる冬のサイクルイベント。フットバイクやスパイクタイヤを装着したマウンテンバイクで走るファンライドです。

●一般社団

大きいなる自然と戯れる



空知を遊ぶ



1

美唄

中央部を縦走する大河・石狩川と、大地を縫うように流れるその支流の数々。南西部に広がる豊かな石狩平野。雨竜沼湿原のある暑寒別天売焼尻国定公園やシユーパーク湖のある富良野芦別道立自然公園。マガムの飛来地として世界的に知られる宮島沼¹。空知エリヤの恵まれた自然環境は、枚挙にいとまありません。

フィールドに飛び出せばその雄

大きさを全身で感じ取れるのはもちろん、遊びの要素を取り入れながら大人も子供も自然を享受できる、空知の特色を生かした体験メニューも豊富に用意されています。

国蝶・オオムラサキの羽化の様子やほたるが飛び交う日本の夏の原風景、渡り鳥をはじめとする野生動物たちの営みを、季節ごとに間近で見ることができるものも大きな魅力です。

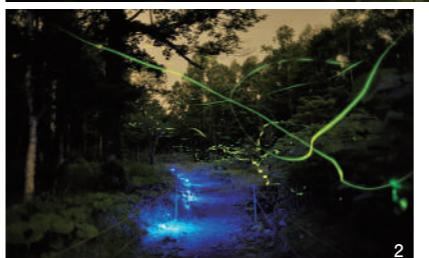
宮島沼

渡り鳥が数多く飛来するラムサール条約登録湿地。とりわけマガムの飛来地としては世界有数の存在だ。最大で8万羽を超えるマガムが沼から一斉に飛び立つ早朝と、群れが戻ってくる夕暮れ時のダイナミックな光景は、圧倒的な迫力で見る者を魅了する。マガムの最盛期は4月中旬～下旬、9月下旬～10月上旬。(P19参照)

●美唄市西美唄町大曲3番地 ☎0126-66-5066(宮島沼水鳥・湿地センター) センター開館時間は9:00～17:00(マガム最盛期は延長あり)、月曜休館(祝日の場合は開館、翌平日閉館)、祝日の翌日休、年末年始休(マガム最盛期は休館なし)
<https://www.city.bibai.hokkaido.jp/site/miyajimanuma/>



毎年ほたるの見ごろに合わせて「ほたる祭り」も開催



- 1 平成2年からほたるの飼育を開始。今では「ほたるの里」全体に生息して自然繁殖するようになった。
- 2 暗闇の中に美しい軌跡を描くほたるの光。大人も童心に戻り幻想的なひとときを楽しめる。

ほたるの里

自然豊かな幌新地区北部に広がる「ほたるの里」では、7月上旬～8月上旬、美しく幻想的に飛び交うほたるの光を散策しながら鑑賞できる。約8haの敷地内には人工水路があり、ほたる学習館も設けられている。(P29参照)

●沼田町幌新377番地 ☎0164-35-2155(沼田町産業創出課) 見学無料
※「ほたる保護条例」(沼田町制定)によりほたるの捕獲は禁止されている

沼田

ダムの完成で水没した街を湖面から探検するツアー

夕張

ゆうばり自然体験塾

「まなぶ・つくる・かんじる」をテーマに、夕張の魅力をさまざまな体験や自然・人との関わりを通して伝えている。シユーバロダムでのカヌー体験やバードコール作りなど、地域の特色を生かしたメニューを体験できる。

●☎0167-22-1935(富良野事務所)
体験料はメニューにより異なる(要予約)
<http://yubari-taikenjyuku.com>

ふるさといきもの里 オオムラサキ館

豊かな自然環境など地域の魅力を発信する、自然学習や交流活動の拠点施設が2018年7月にリニューアルオープン。栗山町は国蝶・オオムラサキの日本の北東限生息地。地域に生息する昆虫や魚の展示、オオムラサキの羽化の様子も観察できる。羽化は7月上旬～中旬が見ごろ。(P21参照)

●栗山町桜丘2丁目38番地5 ☎0123-72-3000
10:00～17:00、火曜休、祝日の翌日休、年末年始休、入館無料

うえんべつ 雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウス

栗山の自然に触れながら、五感を使って楽しむ「ふるさと自然体験プログラム」を60種類以上用意。夕張川での川流れ体験や里山での焼き芋体験、夜の森の探鳥会、冬のスノーシュー探検など、ユニークなプログラムが満載。(P21参照)

●栗山町雨煙別1番地4 ☎0123-72-1696 9:00～18:00(12～3月は～17:00)、火曜休、年末年始休、体験料はプログラムにより異なる(要予約)
<http://uenbetsu.jp>

雨竜沼湿原

標高850mの高地に広がる日本有数の山岳型高層湿原。面積は約100ha。中央をベンケベタン川が大きく蛇行しながら流れ、大小700以上の池塘(ちとう)が点在している。春から秋にかけては200種類以上もの植物を観察できる。北海道遺産指定。ラムサール条約登録湿地。(P27参照)

●暑寒別天売焼尻国定公園・特別保護地区内雨竜沼湿原
ゲートパーク雨竜町338番地2 ☎0125-77-2673(雨竜町観光協会)

豪快な滝と紅葉の美しいコントラストを楽しめる

三段滝公園

多くの人が訪れる紅葉の名所。高さ約10m、幅7mの階段状になった三段の滝を水しぶきをあげながら豪快に流れ落ちる滝と、その周囲を彩る紅葉の対比が美しい。見ごろは例年9月下旬～11月上旬。(P22参照)

●芦別市芦別 ☎0124-27-7380(芦別市都市建設課)

芦別

1 ほぼ真円形の池塘があちこちに点在している。2 雨竜沼湿原の固有種ウリュウコウホネ。3 エゾカンゾウが咲く湿原。1周約4kmの木道が整備されている。

3

芦別

13

12



花

春から夏、そして秋 空知を彩るかれんな花たち

季節が移り変わることに、色とりどりのかれんな花々で覆われる空知の大地。エリア内には数多くの花の名所があります。



雪解け後、いち早く春の訪れを告げるのはカタクリの花。深川の丸山公園は道内有数の群生地です。咲き誇る桜のトンネルを楽しめるのは、奈井江のにわ山森林自然公園。滝川の江部乙地区では、広大な丘陵地帯一面に菜の花畠が広がります。胡蝶蘭の生産地として有名な赤平では、毎春、道内最大規模の蘭の展示会を開催しています。



丸山公園

道内でも珍しいカタクリの群生地。雪解け間もない5月上旬、園内は薄紫色のカタクリの花で埋めつくされる。見ごろは約1週間。敷地内には同公園を訪れた北原白秋の歌碑もある。(P27参照)

●深川市一巳町一巳2527番地78 ☎0164-34-5581(深川観光協会) 無休(冬季間閉鎖)



菜の花畠

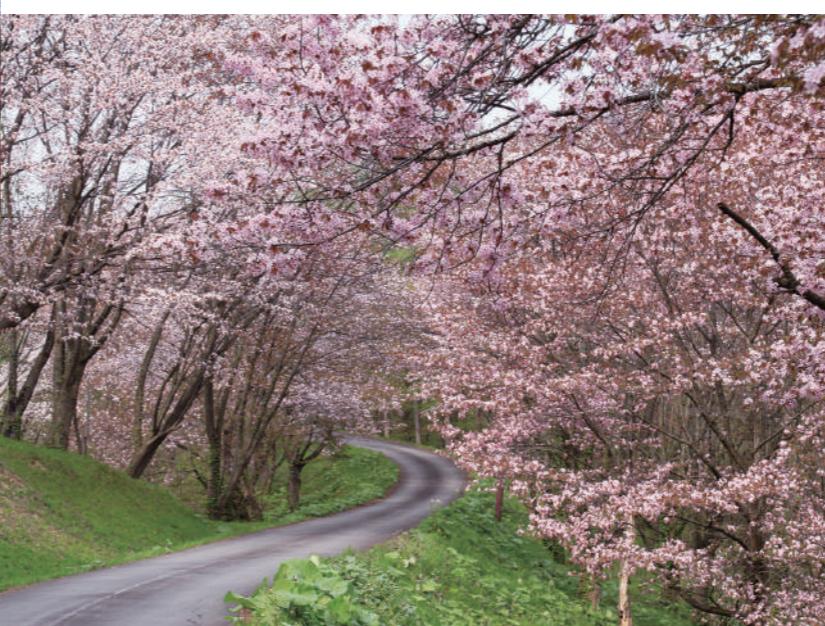
5月中旬～6月上旬、菜の花の黄色いじゅうたんが江部乙地区を中心に市内一面に広がる。菜の花畠は滝川の春の風物詩。見ごろに合わせて「たきかわ菜の花まつり」も開催。(P26参照)

●たきかわ観光協会 ☎0125-23-0030

にわ山森林自然公園

エゾヤマザクラやソメイヨシノなど約1800本が植えられ、桜のトンネルの中を散策しているような趣を楽しめる。見ごろは5月上旬～中旬。奈井江の街並みや樺戸連山を一望できる展望台もある。(P25参照)

●奈井江町東奈井江59番地7 ☎0125-65-2118(奈井江町産業観光課)
5～10月、8:30～日没(季節により異なる) 入園無料



ゆにガーデン

15のテーマガーデンからなる庭園では、春の花スイセン、モクレン、サクラ、ハナモモ、ナノハナ等から、夏に向かってルピナス、シャクヤク、アジサイ等へ開花リレーをしていきます。また、夏はローズガーデンには美しいバラたちの良い香りが漂い、アジサイの小径では、涼し気なアジサイたちの中を散歩していただけます。そして秋は北海道最大級32000株のコキアの紅葉が圧巻の景色を織りなします。この他に地元近郊の野菜を使用したレストランやカフェ、オリジナル商品も多数あるショップやマーケット等、美味しいものも盛りだくさん!ご家族、お友達、恋人と楽しいひとときを過ごすのにピッタリのお出かけスポットです。(P20参照)

●由仁町伏見134番地の2 ☎0128-82-2001
<https://yuni-garden.co.jp/>



北竜町ひまわりの里

見ごろは7月下旬～8月上旬。約200万本のひまわりで、23.1haの丘一面が黄色に染まる。開花シーズンに合わせて毎年「ひまわりまつり」を開催。趣向を凝らしたデザインの巨大なひまわり迷路(有料)は名物になっている。(P20参照)



安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄

美唄市出身の世界的彫刻家・安田侃氏の作品を展示する野外彫刻美術館。1981年に閉校となった旧栄小学校の建物と周囲の自然に現代アートが融合する憩いの広場となっています。(P3参照)

●美唄市落合町栄町 0126-63-3137 9:00~17:00、火曜休、祝日
の翌日休(日曜は除く)、12月31日~1月5日休 入館無料



東明公園

空知随一の桜の名所として知られる東明公園。カリヨンが見守る園内には2000本を超える桜が咲き誇り、美唄に春の訪れを告げます。毎年、満開となる5月上旬~中旬には桜まつりを開催。

●美唄市東明町2区 0126-63-0138(美唄市都市整備部)



ピパの湯 ゆへりん館

桜の名所・東明公園がある丘の上の温泉宿泊施設。イタリア・カプリ島の「青の洞窟」をイメージした露天風呂が人気です。夜になると青くライトアップされ、眼下には美唄市街の夜景が広がります。

●美唄市東明町3区 0126-64-3800 日帰り入浴7:00~21:00、無休、入浴料は大人650円、子ども300円、幼児無料

美唄市 Data

公共交通／JR札幌駅から特急でJR美唄駅まで約35分、JR旭川駅から同じく約50分

自動車利用／札幌から道央自動車道美唄IC経由で約40分、旭川から同じく約50分

【お問い合わせ】

美唄市経済部経済観光課観光振興係 0126-63-0112(直通)

ホームページ／http://www.city.bibai.hokkaido.jp/

【移住・定住のお問い合わせ】

美唄市総務部美唄デザイン課デザイン係 0126-62-3137(直通)



照 照も観光スポットとして注目されています。

炭鉱関連の施設(P3 参照)炭鉱関連の施設(P3 参照)も観光スポットとして注目されています。

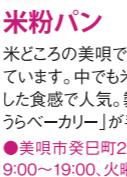
日本一の直線道路(国道12号)29.2km、ラムサール条約登録湿地「宮島沼」、安田侃彫刻美術館「アルテピアッタ」、美唄焼き鳥など、全国的・世界的有名な「名物」を数多く持つまち・美唄。ほかにも、約200本の桜が咲き競う桜の名所「東明公園」や、雪冷熱エネルギーを活用した施設などが挙げられます。農産物では米のほか、バスカップやアスピラガスも人気です。

農業と自然が調和する実り豊かな田園のまち



美唄

特産品



米粉パン

米どころの美唄では、米粉の活用にも力を入れています。中でも米粉を使ったパンはもちりとした食感で人気。製造は市内のパン工房「すがらべーカリー」が手がけています。

●美唄市葵巳町2区 0126-64-2089 9:00~19:00、火曜休(時期によって変動あり)

南空知エリア



幸福の黄色いハンカチ想い出ひろば

高倉健、倍賞千恵子が主演した山田洋次監督による名作「幸福の黄色いハンカチ」のロケ地となった炭鉱住宅を保存。風にはためく黄色いハンカチは、映画のシンボル。

●夕張市日吉5番地 0123-57-7651(ゆうばりファンタ) 9:30~17:00(4月下旬~9月) 9:30~16:00(10月~11月上旬) 冬期間休業 入館料は大人550円、子ども300円、シニア500円



特産品



夕張メロン

国内外にその名が知れ渡る高級赤肉メロン。栽培方法や地域性による高い品質と評価を示す農林水産省のGI制度に認定され、今や日本を代表する高品質メロンに成長。



ゆうばり国際ファンタスティック映画祭

イメージーションとエンターテインメント性豊かでファンタスティックな映画を国内外から集めて上映。俳優陣や監督、スタッフと市民をはじめとする観客がふれあえる映画祭。

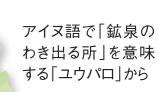
●0123-57-7651(ゆうばりファンタ)
毎年夏に開催



滝の上公園

夕張川の浸食によってできた、奇岩や大小無数の滝からなる渓谷。紅葉の名所もあります。

●夕張市滝ノ上5番地 0123-52-3128 開園期間:6月~11月上旬



夕張

かつて炭鉱まちとして栄えた夕張は鹿島地区が湖底に沈む「シユーパロ湖」をはじめ、「夕張市石炭博物館」など数々の炭鉱の軌跡に巡り合うことができます。また、花の百名山として知られる「夕張岳」や紅葉の景勝地「滝の上公園」など、四季を彩る豊かな自然に囲まれており、山間地の昼夜の寒暖差を活かした「夕張メロン」が特産品で、将来を見据えた多様な活動や交流の創出、子どもの教育の支援など、地域再生にも注力しています。

アイヌ語で「鉱泉のわき出る所」を意味する「ユウバロ」から

Yubari

ゆ
う
ば
り



三笠ジオパーク

アンモナイトの時代から炭鉱まちとして栄えた現在まで、一億年の時間旅行が楽しめる三笠ジオパーク。市内各エリアで、地層や炭鉱遺産、鉄道などこの地に息づく歴史や文化に親しみることができます。(P3, 4参照)

●三笠市幸町2番地 01267-2-3997(三笠ジオパーク推進協議会)



三笠メロン

三笠でメロンの栽培が始まったのは大正時代。以来、風土に合わせた独自の栽培方法で、三笠メロンという地域ブランドを確立してきました。

●北海道三笠メロン食の匠協議会 01267-2-3996(農林課)



三笠北海盆おどり

北海盆唄発祥の地といわれる三笠で最も大きいお祭りです。幾層もの踊りの輪が高さ8mの橋を囲み、生唄・生演奏で盆おどりが行われます。仮装盆おどりや花火大会、石炭カツギレースなど多彩なプログラムがあり必見です。

●三笠中央公園 01267-2-2249(実行委員会)

三笠市 Data

公共交通／札幌駅前ターミナルから中央バス(都市間高速バス)で1時間16分
自動車利用／札幌から道央自動車道三笠IC経由で約30分、旭川から同じく約1時間

【お問い合わせ】

三笠市企画財政部企画調整課企画係 01267-2-3182

ホームページ／http://www.city.mikasa.hokkaido.jp/

【移住・定住のお問い合わせ】

三笠市企画財政部企画調整課定住対策係 01267-2-3182



冬には豪雪のまちとして知られる岩見沢ですが、春には、のどかな田園風景や道内最大級のバラ園の眺め、ワナリ探訪、遊園地「北海道グリーンランド」などを楽しむことができます。秋には世界最大級(直径22m)の「きじ鍋」が振る舞われる「岩見沢百餅祭り」が開催。空知の炭鉱遺産の情報を網羅したセンター(P2参照)も、ここ岩見沢にあります。

北海道における石炭産業の発祥地であり、石炭を運搬するための産業鉄道が日本で最初に誕生した三笠。現在、その歴史や施設を活用した産業遺産を観光スポットとしているほか、地域資源を活かして「三笠ジオパーク」の整備などを行って、新たなまちの魅力づくりに取り組んでいます。

道内公立高校で唯一の「食料調理科」がある市立三笠高等学校では、高校生レストラン「MIKASA COOKING LESSOR」(ミカサクッキングエソール)がオープンし、賑わいを見せています。

歴史を受け継ぎながら新たな魅力を創出



三笠

特産品

特産品



純米 ゆあみざわ

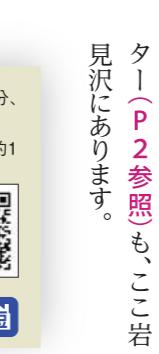
岩見沢産の酒造好適米「彗星」で仕込んだ口当たりが良く芳醇な味わいの純米酒です。JAいわみざわAコープをはじめ、市内各店で販売。



ログホテル メープルロッジ

毛陽小学校の跡地を利用し、カナダ産の丸太で建てられたログハウスク風のホテル。岩見沢産の食材を使った洋食に舌鼓を打ち、天然温泉に浸かってゆっくりくつろげます。

●岩見沢市毛陽町183番地2 0126-46-2222 日帰り入浴11:00~20:00、入浴料は大人800円、子ども250円



いわみざわ公園バラ園

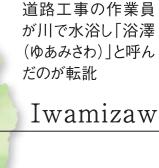
6月下旬~10月中旬にかけて、約8800株のバラとハマナスが次々に咲き誇ります。(P17参照)

●岩見沢市志文町794番地 0126-25-6111(色彩館)



いわみざわ百餅祭り

200kgの杵をみんなで持ち上げ、一気に上から突き落として1俵の餅をつくり祭り。つきたての餅は見物客に振る舞われます。毎年、9月の敬老の日を最終日とした3日間で開催。



岩見沢

い
わ
み
ざ
わ

冬には豪雪のまちとして知られる岩見沢ですが、春には、のどかな田園風景や道内最大級のバラ園の眺め、ワナリ探訪、遊園地「北海道グリーンランド」などを楽しむことができます。秋には世界最大級(直径22m)の「きじ鍋」が振る舞われる「岩見沢百餅祭り」が開催。空知の炭鉱遺産の情報を網羅したセンター(P2参照)も、ここ岩見沢にあります。

バラが季節を告げる空知エリア最大の都市

旧村名の幌向(ホムイ)はアイヌ語で「大きい入江(湾)」を意味する「ボロムイ」からとも

Nanporo

南幌



ピュアホワイト・あまいんです

生でもフレークのような甘さが楽しめるトウモロコシ「ピュアホワイト」と「あまいんです」。北海道で早くから栽培を手がけたのが南幌町の生産者グループです。

●南幌町明るい農村ネットワーク ☎011-378-1462



子ども室内遊戯施設「はれっぱ」

水遊び場や大型すべり台が人気の南幌町中央公園内に、子ども達がいつものびのびと遊べる室内の遊び場「はれっぱ」がオープン。ボーネルンドのたくさんの遊具が楽しめ、子どもを見守りながらゆっくりとくつろげるカフェも併設。新たなファミリーの人気スポットとして注目です。

●☎011-378-2121 (南幌町まちづくり課)

札幌や新千歳空港から車で1時間圏内にありながら、広大な田園風景を持つ南幌。まちの約7割が農地で、新鮮な農作物が豊富に生産されています。中でもキヤベツは使った「南幌キヤベツキムチ」には根強いファンが。また最道内有数の产地で、それを使った「南幌キヤベツキムチ」には甘く白いトウモロコシ「ピュアホワイト」が人気を高めています。町内で最も生産量が多いのは「米」。「ゆめぴりか」や「ななつぼし」などの良食味米がまちの自慢です。「美味しい」と、町内外にファンを増やしています。

ふるさと物産館ビューロー

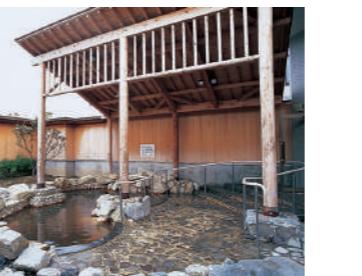
町内全体を見渡せる高さ26mの展望台を有する。まちのシンボルです。館内では特産品の販売所をはじめ、軽食喫茶コーナーや情報コーナーもあります。

●南幌町中央1丁目2番22

☎011-378-7020

6:30~21:00、12月31日~1月3日休

休 入館無料



なんぼろ温泉ハート&ハート

源泉かけ流しの湯が楽しめる温泉宿泊施設。七色にライトアップされる回廊が湯めぐり気分を演出します。レストランではなんぼろ温泉名物のキャベツ天丼を召し上がり。

●南幌町南9線西15番地 ☎011-378-1126 日帰り入浴10:00~21:00、無休、入浴料は大人650円、子ども300円

南幌町 Data

□公共交通/JR札幌駅から快速でJR北広島駅へ、JR北海道バスに乗り換えて約45分。

□自動車利用/札幌から国道12号または274号と道道札タ線経由で約50分、旭川から道央自動車道岩見沢IC経由で約2時間

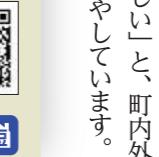
【お問い合わせ】

長沼町産業振興課商工観光係 ☎0123-76-8019

ホームページ/<http://www.maoi-net.jp/>

【移住・定住のお問い合わせ】

長沼町政策推進課企画政策係 ☎0123-76-8015



長沼町 Data

□公共交通/JR札幌駅から快速でJR北広島駅へ、JR北海道バスに乗り換えて約45分。

□自動車利用/札幌から国道12号または274号と道道札タ線経由で約50分、旭川から道央自動車道岩見沢IC経由で約2時間

【お問い合わせ】

長沼町産業振興課商工観光係 ☎0123-76-8019

ホームページ/<http://www.maoi-net.jp/>

【移住・定住のお問い合わせ】

長沼町政策推進課企画政策係 ☎0123-76-8015



夕陽と田園風景が 美しく調和するまち

札幌や千歳など主要都市にもほど近い、農業のまち・長沼。特に大豆、白菜、長ネギは道内で有数の生産量を誇ります。休日ともなると、直売所などで売られる新鮮な農産物めでてドライブがてら訪れる人も多く、ファームレストランやベーカリー、アイスの店にも人気店がたくさんあります。

温泉、ゴルフ、スキー、キャンプなどの楽しみ処や、ジンギスカンやワインなどグルメも豊富。さらに、陶芸家ほかさまざまなお店が集まるまちです。

札幌や千歳など主要都市にもほど近い、農業のまち・長沼。特に大豆、白菜、長ネギは道内で有数の生産量を誇ります。休日ともなると、直売所などで売られる新鮮な農産物めでてドライブがてら訪れる人も多く、ファームレストランやベーカリー、アイスの店にも人気店がたくさんあります。

温泉、ゴルフ、スキー、キャンプなどの楽しみ処や、ジンギスカンやワインなどグルメも豊富。さらに、陶芸家ほかさまざまなお店が集まるまちです。

シャトレーゼ ゴルフ＆スパリゾートホテル栗山

丘陵地帯に広がる本格27ホールを有するゴルフ場。ラグジュアリーな宿泊施設と天然温泉、洋菓子店を備えたリゾートとして、癒やしの場としても親しまれています。

●栗山町森 ☎0123-72-6600
4月上旬~11月中旬、冬期休業



アイヌ語で「栗の木の繁る所」を意味する「ヤムニウン」から

栗山

栗の樹ファーム

栗山英樹さん(現・野球日本代表「侍ジャパン」監督)の夢を実現させた少年野球場や野球グッズを展示するログハウスから成る施設。映画「フィールド・オブ・ドリームス」さらながら、トウモロコシやひまわりを外野のフェンスに見立てたある球場です。

●栗山町湯地22番地 ☎0123-72-3917
4~9月11:00~15:30、10~3月11:00~15:00、
月曜・火曜休 入館無料



小林酒造

北海道でもっとも古い酒蔵として伝統を守り、今も愛され続ける日本酒を醸造しています。毎年4月上旬には、谷田製菓(大正2年創業)とジョイントした「くりやま老舗まつり」が開催され、2万人を超える来場者でにぎわいます。(P3.9参照)

●栗山町錦3丁目109番地 ☎0123-72-1001



栗山町 Data

□公共交通/JR札幌駅からJR岩見沢駅経由でJR栗山駅まで約1時間、もしくは中央バス(都市間高速バス)で約1時間

□自動車利用/札幌から道央自動車道江別東IC経由で約45分

【お問い合わせ】

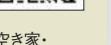
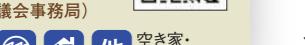
栗山町経営企画課地域政策グループ ☎0123-73-7502

ホームページ/<http://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/>

【移住・定住のお問い合わせ】

栗山町若者定住推進課(くりやま移住促進協議会事務局)

☎0123-73-7521



栗山は、国蝶オオムラサキの国内で北限の生息地。1980年代の発見を機に、豊かな自然環境を守ることやそれを学ぶ自然教育への取り組みを進めてきました。(P13参照)

平野部と山間部の中間であり、かつ道内における北方圏と南方圏の気候が交わる位置にあるため、多品種、多品目の農産物を生産できることなどがまちの特長です。また、名前が縁で栗山英樹監督と交流があることも、地域での行事や活動を通じて長年に渡り、住民との交流が続いている。

豊かな自然環境を守る 国蝶オオムラサキの里

由仁町 Data

□公共交通/JR札幌駅から特急でJR岩見沢駅へ、普通列車に乗り換えJR由仁駅まで約1時間、JR旭川駅から同じく約1時間30分

□自動車利用/札幌から国道274号経由で約1時間、旭川から道央自動車道岩見沢IC経由で約2時間

【お問い合わせ】

由仁町地域活性課 ☎0123-83-2112

ホームページ/<http://www.town.yuni.lg.jp/>

【移住・定住のお問い合わせ】

由仁町移住交流支援センター ☎0123-83-3755

ホームページ/<http://yuni-sumai.com/>

時間がゆったりと流れていかかるような田園風景の由仁。実は新千歳空港に近く、札幌はじめとする道内主要都市へのアクセスもいい良好なポジションにあるまちです。札幌のはじめと温泉、ゴルフ場があるため、札幌や旭川などから訪れる人も多数。観光スポットとしては、馬追丘陵からの景観もオススメです。

農作物の中では、由仁町と隣町の栗山町で構成されるJAそらち南は、「種馬鈴しょ(タネイモ)」の道外出荷量が日本一。「ジャガイモのふるさと」として全国各地の農家の moltへ届けられ、美味しいジャガイモのもとになっています。

時間がゆったりと流れていかかるような田園風景の由仁。豊かな農作物と豊かな時間のあるまち



ヤリキレナイ川

町内を流れるユニークな名前の川ですが、語源はアイヌ語で「魚の住まない川」を意味する「ヤンケ・ナイ」や「片割れの川」を意味する「イヤル・キナイ」と言われています。また、明治時代に氾濫を繰り返したため、住民たちが「ヤリキレナイ」と呼び始めたという説も。



Yuni



ポップ館ゆに

旧JR由仁駅の駅舎を改築し、観光案内所やバスやJR、タクシーの待合所として活用されている施設です。観光案内ボランティアも常駐。由仁町を知るために拠点として活躍しています。

●由仁町本町364番地の2 ☎0123-83-2355
10:00~16:00(土曜・日曜・祝日9:00~15:00)、無休



さつまいも

ジャガイモやタマネギ、メロンなどさまざまな農作物が収穫される由仁町。中でも最近旬となっているのが「さつまいも」です。町内の農家が様々な品種を生産していますが、由仁町と隣町の栗山町の若手農家がつくる「由仁いも」の人気は急上昇! タルトケーキやソフトクリームなども販売されています。

●由仁町観光協会 ☎0123-83-2136

時間がゆったりと流れていかかるような田園風景の由仁。豊かな農作物と豊かな時間のあるまち

アイヌ語の地名「オタ・ウシ・ナイ」がオタ=砂、ナイ=川の意であるため

Sunagawa

砂川

主要都市・札幌と旭川の間にあり、道内どこへ行くにも便利な優れた交通環境をもつ砂川。一方で、市民一人あたりの都市公園面積が日本一と、まさに「公園の中にあるまち」と呼べる一面も。

地域医療の中核を担う拠点として市立病院を有するほか、高齢者のための条例づくりや、出産子育て支援を積極的に実施。お菓子や化粧品、革製品など地元資本の企業が元気なのも特長で、全国・海外に展開している企業が多数あります。そして何よりも、昔からスイーツのまちとして有名です。



コンサートホール

音響の良さが国内でも指折りの音楽ホール。数多くのコンサートを開催し、出演アーティストたちから「またこの場所で演奏したい」との声を頂いています。

●奈井江町奈井江町243番地24
☎0125-65-6066



交流プラザみなかる

平成25年にJR奈井江駅となりにオープン。町民誰もが気軽に利用し、集った人同士が会話を楽しんだり、待ち合わせたり、読書したり。平成27年にオープンした「コミュニティカフェスマイル」も好評。

●奈井江町奈井江町74番地
☎0125-74-5574
9:00~17:00、12月31日~1月5日休



奈井江

いろいろな「一番」あり
健康と福祉も充実

田園地帯が広がる自然豊かさとともに、札幌まで車で約1時間というアクセスの良さが魅力の、都会と田舎の利点を併せ持つまち。健康と福祉のまちとして医療・介護・福祉に力を入れているのに加え、まちづくり条例、おもいやりの障がい福祉条例などを通し、町民一人一人が主役となつて町内を日本一の直線道路（国道12号＝29・2km）や北海幹線（日本一の農業用水路）、石狩川（道内一の大河）が横断しています。

奈井江町 Data

公共交通／JR札幌駅から特急でJR岩見沢駅へ、普通列車に乗り換えJR奈井江駅まで54分。JR旭川駅から特急でJR滝川駅へ、普通列車に乗り換えJR奈井江駅まで55分

自動車利用／札幌から道央自動車道奈井江砂川IC経由で約1時間、旭川から同じく約1時間5分

【お問い合わせ】

奈井江町産業観光課商工観光係 ☎0125-65-2118
ホームページ /http://www.town.naie.hokkaido.jp/
【移住・定住のお問い合わせ】
奈井江町企画財政課政策推進係 ☎0125-65-2112



上砂川岳温泉パンケの湯

原生林に囲まれた緑豊かな山間の温泉宿です。温泉施設のそばから湧き出る源泉は「美人の湯」と呼ばれるほどの美肌効果に加え、20種類以上の効能が認められています。レストランでの食事も楽しめます。

●上砂川町上砂川65番地106 ☎0125-62-2526 日帰り入浴10:00~22:00(最終入浴21:30)、入浴料は大人500円、子ども300円

仮装盆踊り・花火大会

上砂川町の夏の風物詩であり、令和4年に第20回目の開催を迎えました。上砂川獅子神楽、大ビンゴ大会、子供盆踊り、仮装盆踊り、花火大会など盛りだくさんの内容です。至近距離で打ち上げられる花火は頭上に広がり迫力満点。町内外から数多くの方が来場される、町を代表するイベントです。



ニジマスの燻製、ニジマス燻製醤油

町内で飼育から加工まで行っているニジマスの特産品。風味豊かな燻製はそのまま、燻製醤油はお刺身やサラダに。パンケーキの湯で購入できます。

上砂川

子育て環境が整つた
“住み良さ”が魅力

上砂川町 Data

公共交通／JR札幌駅から特急でJR砂川駅へ、中央バス歌志内線に乗り換えて約1時間20分、JR旭川駅から同じく約1時間

自動車利用／札幌から道央自動車道奈井江砂川IC経由で約1時間、旭川から道央自動車道砂川SAスマートIC経由で約1時間

【お問い合わせ】

上砂川町企画課地域振興係 ☎0125-62-2223
ホームページ /http://town.kamisunagawa.hokkaido.jp/
【移住・定住の問い合わせ】 同上



空知のほぼ中央に位置する上砂川町は、南北の山が強風をさえるため温暖で、地震などの災害も少なく、自然環境に恵まれている住み良いまちです。子育て支援に力を入れており、認定こどもの基本保育料・給食費が無料。小中学校の給食費や高校生までの医療費についても全額助成され、また、医療用顕微鏡に使用するスライドガラスの製造や光通信・光センシングのデバイス製造など全国トップレベルの技術を有する企業が立地し、ものづくりのまちであります。



砂川市立病院

28診療科、516床を完備した空知を代表する基幹病院です。人間ドックなどの病気予防にはじまり、各診療から入院、手術、緩和ケアなどの終末期医療、出産、小児医療まで、充実した設備の中で地域の健康を支えています。

●砂川市西4条北3丁目1番1号 ☎0125-54-2131
土曜・日曜・祝日・年末年始休診



すながわスイーツ

昔から多くの菓子職人が腕を競い合っていた砂川のまち。国道12号を中心に和菓子から洋菓子までさまざまなお店があり「すながわスイートロード」と呼ばれるように。お菓子は砂川の大きな魅力です。(P14参照)



砂川

新旧の産業がともに成長を続けるまち

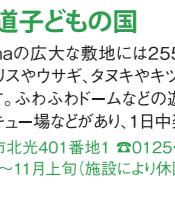
主要都市・札幌と旭川の間にあり、道内どこへ行くにも便利な優れた交通環境をもつ砂川。一方で、市民一人あたりの都市公園面積が日本一と、まさに「公園の中にあるまち」と呼べる一面も。またの都市公園面積が日持ち砂川。一方で、市民一人あたりの都市公園面積が日本一と、まさに「公園の中にあるまち」と呼べる一面も。またの都市公園面積が日本一と、まさに「公園の中にあるまち」と呼べる一面も。



砂川ハイウェイオアシス館

道央自動車道の上下線ともに直結し、「子ども国」に隣接。館内には北海道を代表するお土産品が揃う「オアシスプラザ」や、空知の新鮮野菜や特産品などを取り扱う「そらいちマーケット」があります。また、レストランでは北海道の食材を生かしたメニューが好評です。

●砂川市北光340番地1 ☎0125-53-3319
4月下旬~11月上旬(施設により休園日あり)、9:30~17:00



北海道子どもの国

232.5haの広大な敷地には255種の樹木や野草が茂り、エゾリスやウサギ、タヌキやキツネなどの野生動物にも会えます。ふわふわドームなどの遊具やパークゴルフ場、バーベキュー場などがあり、1日中楽しめる公園です。

●砂川市北光401番地1 ☎0125-53-3319
4月下旬~11月上旬(施設により休園日あり)、9:30~17:00



かもい岳スキー場

初心者から上級者まで、広いゲレンデで安心してスキー、スノーボードを満喫できます。例年、12月初旬から3月下旬まで楽しめるワーダースノーが魅力です。

●歌志内市歌志内95番地9
☎0125-74-5900



なんこ料理

馬の腸（なんこ）を煮込んだ炭鉱マンのパワーフードとして親しまれた郷土料理です。(P6参照)



かもい岳に抱かれる
春秋に神秘的な雲海を生じるかもい岳の麓、谷間に拓かれた日本一小さな「市」が、歌志内です。スキーなどのウィンタースポーツが楽しめるかもい岳のゲレンデへは、中心部から車で5分といふ近さ。「自然とともに自分と一緒にできるまち」なのが魅力です。かつて炭都として栄えた当時の記憶は、タイムスリップ気分で展示物を楽しめる郷土館や、「こもれびの杜記念館」(P3 参照)ほか、市内に残る炭鉱遺産の数々でしのぶことができます。



絶景ポイント

かもい岳の雲海

中空知一円を見渡すことができるかもい岳。春または秋の夜明けから早朝にかけて、湿度が高く放射冷却が起きる条件が整えば、かもい岳の山頂から雲海を望むことができます。大海原のような雲海が見られるのは、風の穏やかな歌志内だからこそ。

●☎0125-42-3215(市役所産業課)



うたしないチロルの湯

旧炭鉱の坑口から湧き出る「美肌の湯」が楽しめます。大自然での開放的な入浴を。

●歌志内市中村78番地3 ☎0125-42-5588 日帰り入浴6:00~8:00、10:00~22:00、不定休(6月と11月に2、3日設備点検日あり)、入浴料は大人500円、子ども300円

歌志内市 Data

公共交通／JR札幌駅から特急でJR砂川駅へ、中央バス歌志内線に乗り換えて約1時間30分、JR旭川駅から同じく約1時間20分

自動車利用／札幌から道央自動車道奈井江砂川IC経由で約1時間、旭川から道央自動車道砂川SAスマートIC経由で約45分

【お問い合わせ】

歌志内市産業課 ☎0125-42-3215
ホームページ /https://www.city.utashinai.hokkaido.jp/

【移住・定住のお問い合わせ】

歌志内市企画財政課 ☎0125-42-3214





道の駅 田園の里うりゅう

国道275号沿いにある道の駅。「雨竜沼自然館」では町内在住の写真家岡本洋典さんが撮影した湿原の写真などを展示。特産品直売施設では、「うりゅう米」をはじめ「暑寒メロン」など、旬の農産物が購入できます。

●雨竜町満寿28番地3 ☎0125-79-2100 10:00~18:00(施設や時期によって異なる)、年末年始休



雨竜町 パークゴルフ場

トドマツコースとダリアコース各18ホールを整備。道具はレンタルできるので、気軽に手ぶらで楽しむことができます。シーズン中は毎月大会を開催。子どもからシニアまで多くの町民が楽しく汗を流しています。

●雨竜町32番地いきいき元氣村内 ☎0125-77-2289 4~11月、8:00~18:00(または日没) 料金は1日大人500円、子ども250円

雨竜町 Data

公共交通/JR札幌駅から特急でJR滝川駅を経由し、中央バスに乗り換えて約1時間15分、JR旭川駅から同じく約55分
自動車利用/札幌から道央自動車道滝川IC経由で約1時間30分、旭川から道央自動車道深川IC経由で約50分

【お問い合わせ】

雨竜町産業建設課商工観光担当 ☎0125-77-2248
ホームページ/<http://www.town.uryu.hokkaido.jp>

【移住・定住のお問い合わせ】

雨竜町総務課企画財政担当 ☎0125-77-2211



面積約100ha、標高850mの高地に広がる「雨竜沼湿原」が世界的に知られる雨竜。稲作を中心とした農業のまちで、暑寒別岳ほかから流れ込む清らかな水が美味しいお米を育てあげます。こだわりの栽培法で生産されるこの「うりゅう米」。現在、生産力向上と作業効率アップのため、また、子育て支援策にも力を注いでいるほか、シルバータクシーの助成や心配ごと相談など、住民のためのケアも充実させています。

面積約100ha、標高850mの高地に広がる「雨竜沼湿原」が世界的に知られる雨竜。稲作を中心とした農業のまちで、暑寒別岳ほかから流れ込む清らかな水が美味しいお米を育てあげます。こだわりの栽培法で生産されるこの「うりゅう米」。現在、生産力向上と作業効率アップのため、また、子育て支援策にも力を注いでいるほか、シルバータクシーの助成や心配ごと相談など、住民のためのケアも充実させています。



アイヌ語で「鶴の多い川」を意味する「ウリロベツ」から
Uryu

雨竜

特産品



うりゅう米

暑寒別連峰の雪解け水を湛える暑寒ダムから水を引く雨竜の水田。清流と澄んだ空気がはぐくむお米は、有機肥料を使い、超低温初(もみ)貯蔵にこだわり、美味しさを最大限に引き出しています。そんな雨竜産のお米は「うりゅう米」としてブランド化されています。

美味しいお米の里

清らかな水が流れる美味しいお米の里



浦臼町郷土史料館

浦臼を開拓した先人たちの文化財遺産や生活を物語る展示をしているほか、入植者の一人である坂本龍馬の甥・坂本直寛や龍馬の養嗣子・坂本直の遺品に加え、坂本龍馬に関係する資料も展示しています。(P5参照)

●浦臼町字キナウスナイ183番地21 ☎0125-68-2237
4月26日~10月31日、9:30~16:00、月曜・火曜休(祝日の場合は翌日) 入館無料

観光スポット



うらす夏の納涼花火大会(鶴沼公園)

浦臼の夏を彩る一大イベント。大迫力の花火大会のほか浦臼いなずま太鼓などのステージイベント、特産品の販売もあり、浦臼を満喫できること間違いありません。

●浦臼町字キナウスナイ188番地30 ☎0125-68-2114(浦臼町役場産業課) 8月初旬の日曜・10:00~20:30



→

道の駅つるぬま
(浦臼町自然休養村センターうらす温泉内併設)

うらす温泉内にあり、温泉も楽しめる道の駅。特産品コーナーにある浦臼工場産「エゾシカソーセージ」が人気。

※令和2年9月よりうらす温泉建物内に移動。

●浦臼町字キナウスナイ188番地30 ☎0125-68-2626
4月下旬~9月30日、10:00~18:00/10月1日~4月下旬、10:00~17:00、月曜休(祝日の場合は翌日)

アイヌ語で「網を干す場所」を意味する「ウライウン」から
Urausu

浦臼

うらす

ワイン大好き・永遠の32歳の白子ねえさん浦臼町観光大使!!ゆるキャラがP8、9参照。ワインに合う牛肉も生産しているほか、メロンやマンゴーも作られています。また町内で幻のメロンやマンゴーも作られています。また町内で幻のそばと呼ばれる「ばたんそば」を味わえるのも魅力です。

さらに浦臼は、坂本龍馬ゆかりの地。北海道(蝦夷地)移住を計画しながら果たせなかつた龍馬の死後、甥などが入植し農場を営みました。今でも町内に「坂本家の墓」が残っています。

北空知エリア



フルーツ狩り

深川はりんごやサクランボなど多彩な種類の果物を栽培しており、りんごだけでも約40種と、品種数は道内随一の「果樹王国」です。7月はサクランボ、8月はブルーベリーやラズマ、9月はブルーンやりんごなど夏から秋にかけてフルーツ狩りが楽しめます。

●市内各果樹園(深川観光協会にお問い合わせください) ☎0164-34-5581(深川観光協会)

深川市 Data

公共交通/JR札幌駅から特急でJR深川駅まで1時間6分、JR旭川駅から同じく約19分
自動車利用/札幌から道央自動車道深川IC経由で約1時間、旭川から国道12号経由で約35分

【お問い合わせ】

深川市經濟・地域振興部商工勞政課商工勞政係 ☎0164-26-2264
ホームページ/<https://www.city.fukagawa.lg.jp/cms/shokoro/index.html>

【移住・定住のお問い合わせ】

深川市移住定住サポートセンター ☎0164-26-2627

ホームページ/<https://www.city.fukagawa.lg.jp/ju/>



花火大会

毎年7月末に行われる「ふかがわ夏まつり」の最終日、空知エリアで最大級の花火大会が開催されます。昭和27年に始まった夏の風物詩、約3000発もの花火が豪華絢爛に夜空を彩ります。

●深川市・石狩川河川敷 ☎0164-22-3146(深川商工会議所)

Fukagawa
域内を流れる大鳳川のアイヌ語「オオホ・ナイ=深い川」が語源

深川

特産品



道の駅 ライズランドふかがわ

「米」がテーマの道の駅。その場で握ってくれるおにぎりや炊き立ての釜飯などを味わえるほか、深川産米や旬の農産物のほかご当地グルメ「深川そめし」などの特産品が勢ぞろいしています。また、深川産米粉を生地に練り込んだふかがわ米キャラクター「こめっち」の形をしたこめっち焼きは、もちもちとした食感が特徴で老若男女問わず人気です。

●深川市音江町広里59番地7 ☎0164-26-3636 9:00~19:00(施設、時期により異なる)、12月31日~1月2日休

おいしいものいっぱい 魅力たっぷり米どころ

東京23区をひとまわり小さくした面積で、北海道のほぼ中央に位置するまち・深川。四季の移ろいが美しく、春にはカタクリの花が群生し、夏には夜空を彩る花火が見れる人たちを魅了します。実りの秋になると、「ゆめぴりか」「ふつくりんこ」などのブランド米の収穫でまちが活気づき、一面が銀世界になります。そのほか、季節ごとのグルメや、サイクリングなどのアクティビティも多彩。「いつも来ても魅力たっぷり」の深川です。

ふるさとまつり・雪まつり

夏と冬に、ユニークなアトラクションが人気の二大まつりを開催。「ふるさとまつり」(ふるさと公園、7月下旬)では落ちないよう泥池までの距離を競う「泥(デ)ブリッジ選手権大会」、「雪まつり」(北中央公園、1月下旬)では中華鍋に座って行う「国際中華鍋押相撲選手権」が目玉。多彩なプログラムがあり、グルメも楽しめます。

●☎0125-76-2134(新十津川町産業振興課)



開拓記念館

移住してきた600戸2489人から始まるまちの歩みを伝えようと、開町90周年を記念して昭和55年に建設。「新十津川の自然と歴史」「母村・十津川村の自然と歴史」など、7テーマに分けて展示しています。

●新十津川町中央1番地 ☎0125-76-2622
10:00~16:00(金曜は~13:00)、月曜休、11~4月冬期休館 入館料は高校生以上200円、小・中学生100円、ほか各種割引あり



→



注目イベント

明治23年、移住者の出身地・奈良県十津川にちなみ新十津川とした

新十津川

新十津川。米どころであり、メロン、トマト、シイタケなどの農産物も豊かですが、何といっても特筆すべきは、それを用いた銘酒が全国的に人気です。

四季ごとに開催するイベントでは、「ピンネシリ登山マラソン」が出色。ピンネシリ岳の裾野から山頂まで、高低差1000m超えのコースを駆け上がります。また、積極的に定住助成や子育て支援を行っています。



明治22年、大水害に襲われ奈良県十津川村から移住した人々を祖とする(P5参考)新十津川。米どころであり、メロン、トマト、シイタケなどの農産物も豊かですが、何といっても特筆すべきは、酒米の作付面積、道内一!それを用いた銘酒が全国的に人気です。

銘酒と歴史を誇りに 銘酒の作付道内一!

公共交通/JR札幌駅から特急でJR深川駅まで1時間6分、JR旭川駅から同じく約19分
自動車利用/札幌から道央自動車道深川IC経由で約1時間、旭川から国道12号経由で約35分

【お問い合わせ】

深川市經濟・地域振興部商工勞政課商工勞政係 ☎0164-26-2264
ホームページ/<https://www.city.fukagawa.lg.jp/cms/shokoro/index.html>

【移住・定住のお問い合わせ】

深川市移住定住サポートセンター ☎0164-26-2627

ホームページ/<https://www.city.fukagawa.lg.jp/ju/>



新十津川町 Data

公共交通/JR札幌駅から特急列車でJR滝川駅へ、中央バスに乗り換えて約1時間、JR旭川駅から同じく約40分

自動車利用/札幌から道央自動車道奈井江砂川IC経由で約1時間、旭川から道央自動車道滝川IC経由で約1時間

【お問い合わせ】
新十津川町総務課企画調整グループ ☎0125-76-2131
ホームページ/<http://www.town.shintotsukawa.lg.jp/>
【移住・定住のお問い合わせ】 同上



